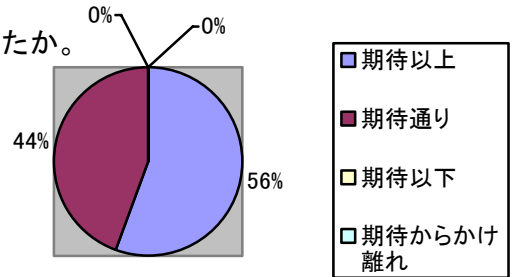


豊岡エキシビション 2010 参加者アンケート 結果 (回答者 44 人 出席者 199 人)

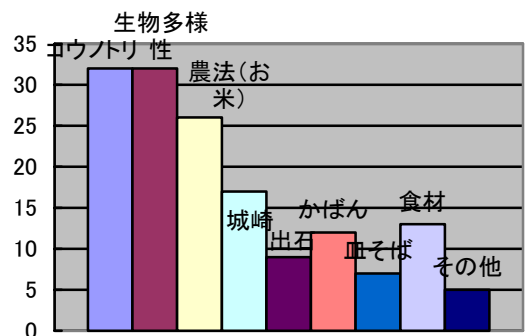
■ 「豊岡エキシビション」は、期待した通りの内容でしたか。

- 1 期待以上だった 25
- 2 期待通りだった 20
- 3 期待以下だった 0
- 4 期待からかけ離れていた 0



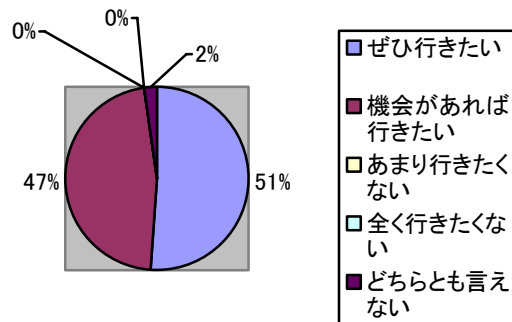
■ どの内容に興味を持ちましたか。(複数回答可)

- 1 コウノトリ 32
- 2 生物多様性 32
- 3 コウノトリ育む農法(お米) 26
- 4 城崎温泉 17
- 5 城下町出石 9
- 6 かばん 12
- 7 出石皿そば 7
- 8 食材 13 (但馬牛 5 バウムクーヘン 2 岩ガキ 4 日本酒 1 ビール 1)
- 9 その他 5 (市長プレゼン 2 対談 1 環境経済戦略 2)



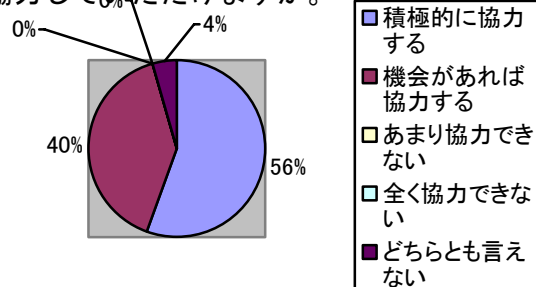
■ 今回は「豊岡への誘(いざな)い」をテーマとして開催しましたが、豊岡に行きたいと思いませんか。

- 1 ぜひ行きたい 22
- 2 機会があれば行きたい 20
- 3 あまり行きたくない 0
- 4 全く行きたくない 0
- 5 どちらとも言えない 1



■ 今後、豊岡を発信・紹介することに協力していただけますか。

- 1 積極的に協力する 25
- 2 機会があれば協力する 18
- 3 あまり協力できない 0
- 4 全く協力できない 0
- 5 どちらとも言えない 2



■ 今回の「豊岡エキシビション」全体についての改善案・ご要望・今後取り上げてほしいテーマなどがあれば何でもお聞かせください。

- ・ 大変中身の濃いプレゼンだった。豊岡市との距離感が近くなった気がする。
- ・ 繰り返し開催することが大切だと思う。ブロガーを活用する方法に驚き、スゴイと思った。
- ・ 世界への発信、眩しい限り。
- ・ 食材の豊岡ならではの食べ方を教えてほしい。豊岡の食の発信をお願いしたい。地域食材として、どのような野菜があるか発信してほしい。
- ・ 豊岡は行ったことはあるが新たな発見があった。豊岡には、コウノトリという強みがあるのではなく、コウノトリを強みにしたという市長の言葉が印象的。非常によくできたイベントだった。かぼんやハンガーを1名様にプレゼントするという企画もいいかも。
- ・ 特別対談は、テレビ局プロデューサーの映像的な切り口よりは、もう少し“どろくさい”苦労話を盛り込んでほしかった。その点では前回の農業のご担当者の方がリアリティーがあった。COP10の側面から世界はコウノトリをどう見ているのか（次回のテーマか）。ブロガーの方々は、自身の写真を使って説明してほしい。次回の構成は相談にのります。
- ・ 市長の話だけでなく、対談も聞け、いろいろな角度から豊岡を知ることができた。
- ・ ICEBAの結果、成果などの話も聞けるとなよかった。
- ・ 豊岡市、出石、城崎温泉の位置関係のわかる地図、及びコウノトリへの取組みが理解できるチャートなどがあると全体をつかめる。
- ・ 全国の農業者に的を絞って豊岡に呼び込む方法があると思った。今回のエキシビションは、地域の一番を目指すという取組みのモデルとしてすばらしい。こういうイベントは県という広域では無理だと感じた。
- ・ 環境経済戦略の観点から、コウノトリ育むお米以外の野菜などの食材の紹介も聞きたかった。
- ・ 内容もさることながら市長が自分の言葉でトップセールスをされているのがとても印象的。
- ・ 世界ヘアピールに行った方がいい。
- ・ 特産品の物販などがあればよりPRにつながるのでは。
- ・ 「小さな世界都市」という言葉がとてもよかった。
- ・ 何がテーマか。誘客なのか、PRなのか、もう少しはっきりさせて方がいい。ブロガーを使った広報活動はいいと思う。でも何故かブロガーの女性たちの個性が似ている。
- ・ 植村直己氏の生誕の地として、その冒険心を澄んだ自然環境と、今、実を結びつつある環境保護への取組みの視点からも豊岡市を紹介していただければと思う。
- ・ 水を抜かないで残した田んぼにカエルが生まれ、カメムシを退治でき農薬が不要となった話に感動した。
- ・ 対談の時間をもっと長くしてもよかった。丸一日のイベントでもいい。
- ・ 円山川のシジミ、津居山の一夜干カレー等の紹介を但馬牛を飼育されていたおばあさんのように当事者を登場させてほしい。いずれもつつましい生活ぶりと思う。
- ・ 柳ごおりの技術からファイバー鞆、袋物に移転してきた歴史をもう少し詳しく紹介すれば一層よい。例えば、名人と言われる人が編んだ容器には水を入れても一滴もこぼれなかったと聞いた。

- ・ 全体としてとてもよかった。市長のアピールの意欲にあふれた姿勢が際立ってよかった。国内、海外の観光協会、政府、団体などの情報発信イベントに出席しているが、豊岡エキシビションはなかなかしっかりしている。注文するとすれば、コウノトリにかかわっている現場の人の話がほしかった。対談はそれなりに面白かったが、やはり実際にたずさわっている人の話を聞いてみたい。対談ではあまりにも「きれいごと」ばかりになってしまっていた。コウノトリとの共生の本当の苦勞が感じられない。応援隊は面白いアイデアと感じたが、ここにも地元の話のほうほしかった。地場産業の「杞柳細工」の匠、かばん工房の職人に参加してもらえないか。地域ブランドをもっと強くプッシュしたほうがいいのでは。
- ・ 非常に内容の濃いイベントだった。もっとたくさんの人に教えたかったが、会場の事を考えるとぜいたくは言えないかも。
- ・ あまり豊岡のかたと話す機会がなくて残念だった。他の市町村のプレゼンなどと比較すると新鮮で、内容があり良かった。